



笑顔いっぱい友達いっぱい

1年生 あきをたのしもう～2年生を招待～

生活科の「あきをたのしもう」の単元で、2年生を招待して秋のお店屋さんを開きました。どんぐりごまやまつぼっくりのけん玉、秋の工作や葉っぱの魚つりなど、秋のものを使って工夫して遊びを考えたり、ルールを決めたりしました。相手に楽しんでもらうためにどうすればよいのか試行錯誤し、準備を進めてきました。当日は、どのお店も2年生に喜んでもらえて、1年生もにこにこでした。



2年生 初めてのリコーダーをがんばっています

2年生は音楽会の後から、リコーダーの学習を始めました。リコーダーを持つのもまったく初めての子どもたちでしたが、とても楽しい様子で、休み時間にもあちらこちらからリコーダーの音が聞こえていました。まだまだ美しい音を目指して練習中ではありますが、1月には音楽集会でリコーダーの演奏「笛星人」を披露する予定です。音楽会に引き続き、2年生の頑張る姿を見てもらいたいです。



3年生 体験したよ！フラインドサッカー

12月2日（金）に人権週間の一環として、視覚障害者への理解を深めたり、障害を持った人とのかかわり方を考えたりできるように、ブエン カンビオ ヨコハマの方を招いて、フラインドサッカーを体験しました。アイマスクをした子どもたちは、「ワ～、見えない。」「ボールをうまくけることができない。」など、見えないことの難しさを実感していました。

この体験を通して、障害をもった人への理解や手助けをすることの大切さを学ぶことができたと思います。



4年生 初めての彫刻刀

図工の「ほって すって 見つけて」で初めて彫刻刀を使いました。初めは、「片手でカッターみたいに使えると思っていた。」と戸惑っている様子でしたが、両手で、自分とは反対方向に向かって彫ることを知りました。「見て見て、お花みたいになったよ！」「富士山の形になった！」「竹を表現したよ！」ととても意欲的に彫り進めました。次は刷り方の学習です。



5年生 ミシンの学習が始まりました！

5年の家庭科の学習でミシンを使う学習が始まりました。ほとんどの子どもが初めてミシンを使うということでみんなドキドキしながら下糸の準備から上糸をかける準備など難しい活動に一生懸命取り組みました。ミシンの針先を真剣に見つめながら、縫う練習をしました。失敗しながら少しずつ縫えるようになってきました。

当日は、ボランティアの保護者に来ていただき、お手伝いをさせていただきました。ありがとうございました。



6年生 最後の調理実習

12月の第3週に、小学校最後の調理実習がありました。今回は「身近な食品を使って、ご飯とお味噌汁に合うおかずを作ろう」ということで、一人ひとりが好きなおかずを作りました。生ものは扱えないので、野菜や卵、加工食品などの限られた食材から、オムレツ、いももち、野菜炒め、ツナハンバーグ、麻婆豆腐など、様々な料理を作っていました。みんな「おいしかった！」「今までで一番上手にできた。」「おうちの人にも食べてほしいな。」などと話しており、楽しい調理実習になったようです。



5くみ 校外学習に行きました！

5組のみんなで行校外学習に行きました。鶴ヶ峰のまちを探検して、二俣川との違いをみんなで見つけに行きました。また、電車の乗り方やマナーを学び、利用の仕方を学習してきました。その後、ジョイナステラスの1階にあるお店に行き、買い物学習をしました。子どもたちは、好きなお弁当を自分で選び、決められた予算の中で買うことができました。買うときには、「これをください。」などコミュニケーションの学びにもなりました。子どもたちは楽しかったと、とても嬉しそうでした。



児童支援専任より

12月は「人権週間」及び、「いじめ防止啓発月間」にあたり、だれもが安心して豊かに生活できる学校の実現に向けて「いじめ解決一斉キャンペーン」を実施しました。これは横浜市全体でいじめ防止の啓発を図り、いじめのみならず、不安や悩みを抱え困っている児童への適切な支援を行うことを目的として行っています。また人権週間では、ブラインドサッカーを体験することを通して、視覚障害者への理解を深め、視覚に障害をもった人とのかかわり方について考えることで、児童の人権意識を高めました。

今年も児童一人ひとりに寄り添った学習支援、生活支援に取り組んでいきます。どうぞよろしくお願いいたします。

